

http://www.labornetjp.org
レイバーネット
 日本から世界から
 はたらくものの
 情報ネットワーク

Newsletter

No.75

2017年11月5日

発行 レイバーネット日本

〒173-0036 東京都板橋区向原 2-22-17-108

http://www.labornetjp.org

labor-staff@labornetjp.org

電話 03-3530-8588 FAX 03-3530-8578

レイバーフェスタ 2017 勝負はこれから！文化が熱い



「排除するその一言で風がやみ」「名も実も持参金まで吸い取られ」。これはレイバーネット川柳班10月句会の句である。

「希望の党」騒動で野党共闘が壊され、暗い句が多かったがこんな句もあった。「希望あり踏み絵を踏まぬ人たちに」。当初は安倍支持率下落で自民党の大幅減といわれた「衆院選」も、小池ドタバタ劇の結果、自公の大勝に終わった。政府・

マスコミが一体となった北朝鮮脅威キャンペーンも影響し、改憲勢力が国会の8割を占める状況になった。それでもギリギリ踏ん張った人たちがいた。新しく立ち上がった「立憲民主党」と「社民党・共産党」、それを支え一緒にたたかった労働者・市民だった。

反転攻勢の確かな芽が生まれている。いまトランプの「暴政」で、本当にキナ臭くなってきた世界と日本。私たちの生活も、長時間労働・低賃金・不安定雇用でいっこうによくならない。そんな閉塞状況を吹き飛ばすムーブメントを広げよう。「戦争・差別・貧困」社会ではなく「平和・人権・民主主義」の社会を！今年のレイバーフェスタでは韓国・軍事独裁時代の映画『弁護人』を上映する。それは「韓国100万キャンドルとムン民主政権」を生んだ源流を描いた作品だ。さあ、ことしもレイバーフェスタで元気をもらおう！

<レイバーフェスタ 2017>

12月16日(土) 10:00~16:30 (9:30開場)

東京・田町交通ビル6階ホール

参加費 一般当日1700円/前売・予約1500円

失業者・障害者(一律)1000円

学生・20歳以下 無料

予約・問合せ レイバーネット日本

TEL03-3530-8588 FAX03-3530-8578

メール予約 <http://labornetjp.jimdo.com>

主催 レイバーフェスタ2017実行委員会

〔プログラム〕

10:00 映画『弁護人』上映

木下昌明のミニ解説あり

12:10 休憩 50分

13:00 音楽：たたかいの中に歌がある

「JAL原告団合唱団フェニックス」など運動の現場で生まれる歌や表現を紹介

13:40 公募川柳入賞発表「2017年を詠む」

14:00 ニッポンのいま～映像と報告

(1) 脱原発テント強制撤去から1年

テントの映像+早川由美子・淵上太郎

(2) 市民と野党の共闘/衆院選のたたかい

衆院選の映像+湯本雅典・鈴木国夫

(3) 外国人労働者の叫び

「だまされるな！技能実習生」上映+山村淳平・指宿昭一

15:00 休憩 15分

15:15 3分ビデオ

20本一挙上映

フェスタ名物の目

玉企画

16:30 終了

■詳細は同封のチラシをご覧ください。



フェスタの主役はあなた！3分ビデオ・川柳大募集中

●3分ビデオ

仕事のこと、生活のこと、社会のこと、言いたいことを3分の作品にまとめて下さい。内容は自由です。DVDまたはデータを名前・タイトル・連絡先を明記の上、お送りください。

●川柳

一人3句まで。テーマは「2017年を振り返って、いま言いたいこと」。事務局あてにメール・FAX(03-3530-8578)・郵便でお送りください。当日優秀作を発表します。→応募フォーム <http://labornetjp.jimdo.com/senryu/>

締切 12月5日(火) 事務局必着

<フェスタの財政を支えてください>

レイバーネットの財政は全体としても現在、大変厳しい状況になっています。レイバーネットTVをはじめ活動量の増大に財政が追いついていません。そんな状況もご理解のうえ、レイバーフェスタへの賛同協力、およびレイバーネットへのカンパをよろしくお願いします。なお賛同者には、フェスタ参加費割引・チラシ折込・物販などの特典があります。

賛同金 個人1口1000円 団体1口3000円

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本

＜レイバーネットの「総選挙」報道＞ 50 本以上の記事を流す



突然始まった2017年総選挙、めまぐるしい動きのなかレイバーネット報道部も湯本雅典さんらを中心に、記事・写真・動画などさまざまな報道を展開した。YouTube動画へのアクセスは多く10万を超える動画もあった。レイバーネットTVでは特集を組み、124号(10/11)では市民連合の中野晃一さんをゲストにじっくり話を聞くことができた(写真)。「気持ち明るくなった」「スッキリした」などの感想が寄せられた。中野さんは「安倍政権はいまも三分の二の勢力をもちながら改憲できないのは、国民投票で勝つ自信がないから。まだまだ頑張れる。私たちはしぶとく抵抗し、勝たなくても“負けない あきらめない闘い”をつくっていかう」と呼びかけた。(レイバーネット報道部)

＜9～10月の総選挙記事一覧＞

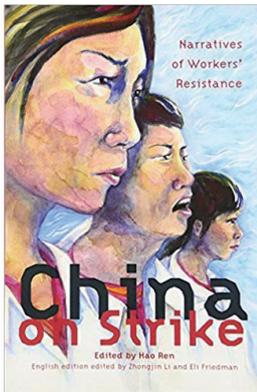
(上が新しい。日付はアップした日)

- ★「誰も置き去りにしない」まっとうな政治づくりを！～立憲民主党「開票センター」の会見(10.25)
- ★レイバーネットTV放送案内(10/25)：総選挙を総括！みんなでディスカッション(10.23)
- ★市民と野党の共同候補落合貴之さんが小選挙区東京6区で勝利！(10.23)
- ★この人がいてくれてよかった！～枝野代表が地元大宮で最後の訴え(10.22)
- ★立憲民主党東京大作戦ファイナルに8000人(10.21)
- ★中野晃一：市民と立憲野党の共闘を次につなげるために～総選挙情勢を読む(10.21)
- ★「統一候補松尾あきひろさん(東京2区)を応援する会」開催 市民と野党が勝利への決意(10.21)
- ★明日の民主主義と平和の持続につなぐ選挙を！～東京・大阪取材報告(10.21)
- ★衆院選 東京1区：ハケン労働者が訴え！「女性活躍より安定した働き方を」(10.20)
- ★衆院選終盤：統一候補を支える、市民共闘のねばりが光る！(10.20)
- ★わたしの仕事8時間プロジェクト：「総選挙における労働時間政策に関する各党の回答」(10.19)
- ★立憲民主党の勢いとまらず！～冷雨のアキバ街宣に三千人(10.19)
- ★博多で共産党の街宣～「西部軍事件、戦争を絶対に起こしてはならない」(10.19)
- ★安倍首相が首都で初街頭演説～「北朝鮮」強調、憲法・消費税・原発には触れず(10.18)
- ★衆院選 東京12区：「野党と市民の候補」池内さおり氏「安倍改憲」を徹底批判(10.18)
- ★千葉5区の鼎談報告：日本人は幸せか？ 立憲民主党候補山田あつし氏ほか(10.18)

- ★私たちの声を「政治」に！～「ボトムアップデモクラシー」がウェブ開設(10.17)
- ★北海道9区：JR路線危機 鉄道政策持たず放置の自民、真剣に対策考える野党(10.15)
- ★北海道5区：総選挙に当たり再び訴える(10.15)
- ★投票に行こう GO VOTE！「チェンジ国政！板橋の会」がジョニーHと街宣(10.15)
- ★衆院選レポート(東京5区、東京9区)統一候補への支援を広げる、市民と候補者の共同街宣(10.15)
- ★「小池、前原はハラを切れ！」～小林よしのり氏が「立憲民主党」応援演説(10.14)
- ★沖縄基地問題を選挙の争点に！～「高江ヘリ事故」翌日、市民有志が記者会見(10.13)
- ★厳しい改憲勢力批判「希望は絶望の党、国難は安倍」～10.9 さようなら原発北海道集会(10.13)
- ★「負けない あきらめない闘い」をつくっていかう～レイバーネットTVで中野晃一さん(10.12)
- ★衆院選公示日：一斉に統一候補者、立憲民主党候補者が第一声(10.11)
- ★リベラル応援の大街宣「ボトムアップ デモクラシー」～奥田愛基氏らが呼びかけ(10.9)
- ★安倍の「トラウマ」(10.9)
- ★滋賀の「市民と野党共闘」情報(10.9)
- ★「民主主義を立て直す第一歩」～枝野代表、街宣で熱く訴える(10.8)
- ★葛飾4労組・総選挙共同アピール～「戦争する国」への道を許さない！(10.6)
- ★立憲民主党東京第6区予定候補落合貴之さん、市民との集会で衆院選に向けた決意を語る(10.6)
- ★「野党3党+市民」の力で改憲阻止の議席を！～10.5 反安倍集会に2千人(10.5)
- ★総選挙に向けての東京東部労組声明：憲法改憲反対の闘いに立ち上がろう！(10.4)
- ★憲法破壊をくいとめよう！～市民連合が「新たな共闘」呼びかけ(10.4)
- ★〔速報〕安倍政権の暴走を止める！～枝野幸男氏が「立憲民主党」を立ち上げる(10.2)
- ★市民連合めぐろ・せたがや緊急集会開催～元民進予定候補手塚よしおさん、落合貴之さんが決断と決意を語る(10.2)
- ★みんなで選挙@東京12区キックオフ～東京で最初の市民と野党の統一候補誕生！(10.2)
- ★「希望の党」ドタバタ劇と「いつか見た風景」～問われる決意と覚悟(10.1)
- ★選挙で変える！しぶや・なかの市民連合緊急アクションに市民の注目が集まる(10.1)
- ★民進党が希望の党に合流した日～江戸川区で「市民連合を考える」を開催(9.29)
- ★「大政翼賛会になだれこむ歴史を作ってはならない」～9.28 解散日国会前行動(9.28)
- ★市民連合：候補者一本化・共通政策について4野党から回答を得る(9.26)
- ★JR阿佐ヶ谷駅前で「@杉並」キックオフイベント開催(9.25)
- ★市民連合めぐろ・せたがや 国会解散を前にしての決起集会を開く(9.25)
- ★9・28 臨時国会開会日・国会前行動、院内集会へ！(9.23)
- ★市民と野党をつなぐ会@東京 緊急拡大運営会議開催～選挙戦に向けた方針が提案された(9.23)
- ★総選挙にむけ早急に立憲野党候補一本化を！市民連合が緊急アピール(2017.9.22)
- ★地道な討議で市民が求める政策作りをすすめるみんなで未来を選ぶ@文京台東中央(2017.9.20)
- ★「チェンジ国政！板橋の会」が北西部対話集会を開催(2017.9.21)
- ★「疑惑隠し党利党略解散」許すな！～9.19 国会前集会に1万500人(2017.9.20)

<活動報告>

●レイバーネット国際部：『ストする中国』を2017年12月に出版



2017年に中国・広州へ行き、壮行会の元組合幹部から末端の現場労働者まで幅広い労働運動活動家と交流してきたレイバーネット国際部のメンバーが、『ストする中国（原題：China on Strike）』を日本語に翻訳し、年末に刊行するのはこびとなりました。本書では、知られているようで知られていない中国の労働事情が、働く当事者の視点や経験から語られている貴重な一冊です。

日本企業の多くが中国で事業展開していますが、2010年にあった南海ホンダ工場のストライキが記憶に新しいように、中国では多国籍企業を含むあらゆる職場で数多くのストライキがあります。その多くが山猫ストです。労働者たちはなぜストをするのか。インタビューを通して、底辺の労働者たちが何を思って職場放棄にいたったのかを描かれています。

取材された労働者の身を案じ、中国語ではなく、あえて英語で出版されているので、英語から訳し中国語とも照らし合わせての作業は、レイバーネット国際部だからこそなし得たチームワークだと思います。ぜひ手に取ってみてください。2017年12月刊行予定・彩流社・2700円。（松元ちえ）

●川柳班：大阪の「鶴彬碑前祭」に大挙参加

9月14日、鶴彬の獄死80年、顕彰碑建立10周年記念の碑前祭が鶴彬顕彰碑の前で行われた。晴れ渡った青空のもと9月半とは思えぬ強い日差しの下での碑前祭。東京からレイバーネット川柳班はじめ十数人、鶴彬の生誕地金沢からも多数参加し、全体で80人を超える碑前祭となった。秘密保護法、戦争法、共謀罪成立後の現在、そして米朝

の緊張関係を利用して戦争モードが煽られている時だけに、主催者や関係者のあいさつにも緊張感が漂っていた。戦争に反対した鶴彬や小林多喜二が殺された、あの時代を繰り返してはならない、スピーチで語られるこの言葉も、以前にもまして現実感がある。たかが17文字、されど17文字。川柳で軍国主義と闘った鶴彬。その川柳をおそれ治安維持法で殺した軍国主義の時代、それは過去の事ではない。会場で句箋が配られ、参加者の献句が行われた。（甲斐淳二）



●例会報告「木下昌明の新刊『ペンとカメラ』をめぐって」

9月27日東京・新宿「竹林閣」で、レイバーネット例会「木下昌明の新刊『ペンとカメラ』をめぐって～映画・社会運動・メディアを考える」が開催された。参加者は20名強で、一冊の本をめぐってさまざまなディスカッションが行わ



れた。映画批評にとどまらず動画を撮り、現実と関わる木下さんに質問が相次いだ。木下さんは「カメラを持つと能動的になる。ペンと違って人の前に出ないとカメラは撮れないので、行動的になる。そのため映画批評を書く場合でも抽象的でなく具体的になった。幅の広さが生まれたように思う。意識的にやったわけでないが知らず知らずになつた」と答えた。

レイバーフェスタ 2017：昨年ベストワンの韓国映画「弁護人」



2017年／ヤン・ウソク監督 / 127分

この映画、昨年（2016年）私がみたベストワン。娯楽映画として堪能できたうえに、人間が生きてい

くの何が大切かという基本が凛と一本貫かれていた。さらにフィクションでありながら、主人公は、大統領にまでなり自殺したノ・ムヒョンをモデルに、若き日々の人となり鮮やかに浮かび上がらせていた。高卒の彼が苦学しながらいかに弁護士になったか。それも金儲け第一の俗物弁護士に成り上がったのに、あることをきっかけに法廷で権力を敵にまわして堂々とわたり合う闘士にまで変貌していく。あることとは、権力の都合で政治犯にデッチ上げられたフツウの学生を救うために一。

時は1980年代、韓国の軍事独裁の時代。国家保安法（日本の共謀罪法にそっくり）をめぐって、国家とはなにか、憲法とはなにか、と一歩もひかない法廷シーンには圧倒されよう。国家の暴走が止まらない今の日本の私たちに強烈に迫ってくる映画。韓国では観客動員1,100万人を記録した。（木下昌明）

*12月16日午前10時から上映します。

レイバーネット TV 放送案内

● 126号 (11/8) 特集「ライドシェアってなに？」

「ライドシェア」ってご存知ですか？ シェア＝わかち合い。いいね～！なんて思いがちですが、実態は異なります。世界中で事業展開しているUber（ウーバー）社は、アプリを提供して、一般の運転手に運送サービスをさせています。日本では「白タク」行為として禁止されてきましたが、日本政府は国家戦略特区の「ライドシェア」として解禁しようとしているのです。11月8日は、この問題に詳しい川上資人弁護士と、ウーバーイーツの現役ドライバー・鈴木堅登さんをお招きし、「ライドシェア」の問題点を探ります。司会＝松元ちえ、土屋トカチ。

● 127号 (11/22) 特集「本の発見 No.3 ～ 2017年 オススメ本から時代を考える」

今年も「2017年 わたしのオススメ本」アンケートを行います。ことし読んだ本であなたの一押しを教えてください。ジャンルは、詩集、小説、評論、児童書、絵本、画集、漫画など問いません。また

発行年も問いませんので昔の本でもOKです。結果をTVで放送します。今回は、書評担当者（志真秀弘、大西赤人、渡辺照子、佐々木有美、菊池恵介）が総出演し、それぞれが本をあげて、そこから見えてくる「今の時代」をディスカッションします。アンケートは <https://labornet.jp.jimdo.com/hon/> からできます。司会＝志真秀弘、佐々木有美。



*なお両番組ともサブ企画あり。放送場所は竹林閣（バンブースタジオ）、午後8時～9時10分。竹林閣は年内で移転の予定。最後の機会ですので、ぜひギャラリーにご参加ください。なお来年のレイバーネットTVは引きつづき、移転先の竹林閣から放送する予定です。

ふさふさの髪になって！

韓国サンケン・キムウニョンさん来日



国際反戦デーの10月21日、東京の文京区民センターで「韓国サンケン労組のその後と韓国の今」という講演会が行われた。台風

が近づく雨の中、また総選挙前夜にもかかわらず150名が参加して熱心に聞き入った。韓国サンケン労組指導委員のキムウニョンさんは「労働者の目で社会を！－韓日労働者の国際連帯」と題して講演を行った。韓国サンケン労組は、昨年10月、埼玉県新座市にあるサンケン電気本社に対し、解雇撤回・原職復帰を要求して来日し、229日間の遠征闘争を行い、勝利和解し、職場に戻った。ウニョンさんは「勝利のためにはひたすら団結することが必要です。しかしそれ以上に重要なのは指導する者たちの信頼と団結力です。真のリーダーは絶望の中から希望をつかみ民衆に示していくことが必要です。韓国サンケン労組は、小さな組織ではあるが、

勝利をつかむことができることを示しました」と話した。（尾澤邦子）

新会員から

● 『外泊』などの映像作品を紹介 瀬山紀子

連連影展 FAV（フェミニスト・アクティブドキュメンタリー・ビデオフェスタ）というグループを友人たちとつくり、不定期で、フェミニストの視点で作られたドキュメンタリー映像作品を上映する会を開いてきた。海外で作られたもので紹介したいと思う作品には、字幕をつけ、上映会を行い、その後、DVDにして販売することも行ってきた。

作品に、韓国のキム・ミレ監督による非正規女性労働者のストライキ運動を追った『Weabak：外泊』（2009／73分）や、アメリカのエイズアクティビズムの活動の歴史を描いたジム・ハーバード監督の『怒りを力に ACT UPの歴史』（2012／93分）、米軍基地と隣り合わせに住む、プエルトリコ、ハワイ、グアム、沖縄、韓国、フィリピン、テキサスの7人の女性たちの証言ビデオ『米軍基地の町で生きる』（ホシノ・リナ監督／2011／65分）などがある。いずれの作品も、上映会を行いながら繰り返しみる機会をもってきたため、日常のなかで、ふと、自分の過去の出来事のように、それぞれの作品のなかででてきた場面や人の表情、言葉を思い出すことがある。そんな自分を形作る作品群をこれからも多くの人に届けていきたい。関心がある方はHP「連連影展 FAV」をどうぞ！



レイバーネット日本の会員になりませんか

現会員数 558名

ウェブアクセス 1日 6,000

会員になれば、自分でニュースやイベント、お知らせを提供できます。レイバーネット日本は組合や個人が全国にアピールできる絶好の場所です。

年会費 3,000円

(B会員＝5,000円 通常＋TVサポート)

郵便振替 00150-2-607244 レイバーネット日本

銀行口座 東京都民銀行 小竹向原出張所

普通 5002960

入会申込用アドレス apply@labornet.jp.org

電話 03-3530-8588 ファクス 03-3530-8578